

令和6年度事業報告

～地域経済の活性化と魅力ある雇用の創出・維持を目指して～

つやま産業支援センター

1. 企業の経営力強化

[44,607,421 円]

1-1. 高付加価値製品開発・ブランド化・販路開拓 [18,722,921 円]

① 革新製品・高付加価値製品開発及びブランド化支援事業

○新製品・新技術開発サポート補助金 2 件

将来地域企業の柱となる事業になり得る新規性の高い事業の技術開発、大型の市場を狙える商品等を重点的に選択して支援した。

○産学官連携による研究サポート補助金 3 件

市内の大学・高等専門学校が、新商品の開発や新技術の導入のために中小企業者等と実施する産学官共同研究を支援した。

○ブランド化支援

慶応義塾大学との共同研究事業

先進的な事業展開をされている企業を対象に清水たくみ研究室による実地でのフィールド調査を実施した上で、個別企業への事業提案及びスマートシティ構想に資する共同研究を行った。

日程	内容
7 月 1 日	企業訪問・現地ヒアリング
8 月 17 日	地元高校生を交えたワークショップ
1 月 19 日・20 日	企業への追加ヒアリング
3 月 26 日	研究発表会

○付加価値化・事業転換サポート補助金 3 件

下請け等からの事業転換を目指した自社製品の試作品開発について費用の一部を補助する仕組みで、地域企業が持つ技術力を生かしながら、異業種連携などによる付加価値商品の開発を支援した。

○知的財産権取得サポート補助金 3 件

特許の申請や事前調査等に必要の費用の一部を補助した。
また試作品開発などで革新性が確認された製品について特許申請等の支援をした。

○岡山県知財総合支援窓口 津山サテライト窓口（毎月 1 回開催）

岡山県産業振興財団との連携により津山市役所東庁舎内に知財の定期専門家相談を開設。

開設日時	原則毎月第 3 水曜日 10:00~15:00
開催日	4/17 5/15 6/19 7/17 8/21 9/18 10/16 11/20 12/18 1/15 2/19 3/19
相談員	岡山県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 麻野、駒井、古田、大橋、藤原
相談件数	延べ 26 件

② 販路開拓・パートナーシップ構築支援事業

- 販路開拓サポート補助金（展示会出展補助） 17 件
自社製品の発信、販路開拓を行うために、県外で開催される展示会への出展を支援した。
- 販路開拓サポート補助金（クラウドファンディング・マーケティング補助） 6 件
自社製品・サービスの販売について、市内企業による地域外におけるテストマーケティングやマーケティングリサーチ等を支援した。
- 販路開拓サポート補助金（外国語HP等作成補助） 1 件
新たな外国語ホームページの作成について、作成費の一部を支援した。
- 販路開拓サポート補助金（新規HP作成補助） 5 件
新たなホームページの作成について、作成費の一部を支援した。
- 販路開拓サポート補助金（プロモーション補助） 5 件
つやま産業支援センター開発型補助金を活用して開発した製品等を販売するためのプロモーションを支援した。
- 販路開拓サポート補助金（ECサイト作成補助） 3 件
つ新たなECサイトの作成について、作成費の一部を支援した。

■首都圏等展示会出展事業

○首都圏等展示会出展

1. 「MADE IN TSUYAMA」商品の首都圏等販路拡大

MADE IN TSUYAMA のアパレルファクトリーブランドと家具ブランド「TSUYAMA FURNITURE」について、東京都内各所での販売イベント開催や展示会等出展を支援し、ブランド等の周知を行った。

展示販売イベントの開催

No.	内容	場所
①	FACTORY BRAND FAIR 開催日 令和 7 年 1 月 31 日～2 月 2 日	とっとり・おかやま 新橋館



展示会の開催・出展「TSUYAMA FURNITURE」

No.	内容	場所
①	第 74 回全国植樹祭 岡山 2024 「ECO & MOK ハレひろば」 出展 開催日 令和 6 年 5 月 26 日	ジップアリーナ岡山 隣接広場
②	東京ギフト・ショー LIFE×DESIGN FOCAL POINT 出展 開催日 令和 7 年 2 月 12 日～2 月 14 日	東京ビッグサイト 南棟
③	日本インテリアコーディネーター協会 中四国支部 主催 【インテリアを楽しむ会】 特別参加 開催日 令和 7 年 2 月 23 日～2 月 24 日	ブランチ岡山北長瀬



■美作材による住空間販路開拓 「TSUYAMA FURNITURE」

美作の木材を活用した家具づくりで未来の森を守ることを理念に掲げる TSUYAMA FURNITURE は、各社商品を一堂に展示するショールームを令和 6 年 12 月津山市内にオープンした。ショールーム開設を記念して 12 月 16 日に、盛大に見学会を開催した。

また、令和 6 年 9 月～11 月に開催された「森の芸術祭」では、FRIENDS PROGRAM に参加し、県内外からの旅行者や見学者へ TSUYAMA FURNITURE を PR した。

5 月には天満屋岡山本店、10 月には高島屋（岡山店、大阪店）にて POPUP 出店し、販売プロモーションを一層加速させている。



ショールーム見学会



大阪高島屋 POPUP



天満屋岡山本店 POPUP

■異業種連携推進事業

○異業種連携プラットフォーム

地域雇用活性化推進事業「事業所の魅力向上、事業拡大の取組」における ICT 導入・活用支援および好事例・ノウハウの地域内企業への展開を図るため、伴走型支援の取組を実施した事業者による実事例を発表した。

また、会場に『つやま ICT コネクト』企業を紹介するコーナーを設けることで、セミナー参加事業者が抱える ICT 関連課題の解消促進を図った。

開催日	内 容	参加
11 月 29 日	基調講演 『DX 推進と人的資本経営』 講師 (株)フジワラテクノアート 代表取締役副社長 藤原 加奈 様 事例発表 事例発表Ⅰ 日笠商事株式会社 事例発表Ⅱ 株式会社アリモト 参 加 者 関係団体 3 団体 3 名・事業者等 32 事業者社 57 名 (内 C' s net 会員 4 社 4 名)	60 名



1-2. 生産性の向上

[25,884,500 円]

① 自動化・省力化促進事業

○生産性向上補助金 20 件

システム構築による ICT ソリューションを新たに導入する企業に対し補助を行った。

○設備導入サポート補助金 4 件

岡山県産業振興財団の設備貸与制度を利用し、設備導入する企業に対し保証料の補助を行った。

2. 創業・新事業の創出

[24, 698, 991 円]

2-1. 創業促進

[4, 750, 000 円]

① 創業者育成、創業ネットワーク形成事業

○創業相談窓口の開設

津山商工会議所にて専門家定例相談窓口を開設した。
(相談者：90名)

○創業支援・コミュニティ形成業務

事業アイデア創出コミュニティ「Homing」の開催
レプタイル(株)主催にて創業スクールから内容を変更し、創業希望者のコミュニティ形成を目的とした岡山県北の事業アイデア創出コミュニティとして実施した。



開催日	内容	講師	参加者
5月24日 (金) 18:30～ 20:30	Day1 “地元”創生起業論 ローカルから新しい価値を生み出そう	株式会社 一平ホールディングス 代表取締役 村岡 浩司 氏	23名
7月6日 (土) 18:30～ 20:30	Day2 企画・商品・サービス・コミュニケーション ∞に湧き出るアイデア発想法	株式会社ウサギ 代表取締役 高橋 晋平 氏	35名
8月10日 (土) 18:30～ 20:30	Day3 元・日南市のマーケティング専門官 が教える 地域資源を活かしたビジネス創出	株式会社ことろど 代表取締役 田鹿 倫基 氏	31名
9月27日 (金) 18:30～ 20:30	Day4 事業プランを絶対にモノにする 圧倒的な執着！	株式会社地元カンパニー 代表取締役 児玉 光史 氏	30名
11月15日 (金) 18:30～ 20:30	Day5 地域課題を解決する、 はじめの一步の踏み出し方	ボーダレスアカデミー 代表 半澤 節 氏	31名
12月13日 (金) 18:30～ 20:30	Day6 地域で継続する事業のつくり方	レプタイル株式会社 代表取締役 丸尾 宜史 氏	25名

○まちなか交流・創業コーディネート業務

Ziba Platform において街と産業の活性化につながる人の交流・企画・発信の拠点を設け、津山市内外のソフト系人材、高校・大学等、企業、商業事業者、行政担当者など幅広い人的ネットワークの形成を促進した。

- ① 地域活性化に資する企画、コーディネート
 - ・「山下六軒」近隣の店舗との共同イベント企画
- ② 多様な連携による人材ネットワーク形成や育成支援
 - ・SDGs Meeting ・哲学カフェ
- ③ 情報集積・発信の基地
 - ・中高校生の居場所づくり『Ziba ペルシェ』
 - ・まちライブラリーとSDGs普及の活動
- ④ 起業希望者支援とシェアスペース提供
 - ・コワーキング、シェアオフィススペース



○高校生向けアントレプレナーシップ講座

高校生の起業家精神の醸成を目的に、津山市内の高校生を対象とした連続セミナーを開催。岡山大学起業部OBが講師を務め、企画段階からセミナー内容に関与した。さらに、現役の岡大起業部との交流機会も設け、若者同士の刺激ある学びの場を提供した。

開催日	テーマ	参加者
6月8日 15:00~17:00	AIを活用して自分の出来る事を広げる方法を学ぶ	9名
8月10日 15:00~17:00	『自分の好きを語る・見つける』	2名
10月19日 15:00~17:00	進路選択の為の自分史を作る	7名
12月14日 15:00~17:00	Canvaを活用したプレゼン講座	7名
2月8日 15:00~17:00	最終発表会	5名



② 技術系創業促進支援事業

○津山市 I o T ラボ運営事業

教育研究及び地域産業の発展を図るため、ICT 人材の育成や地元企業との新技術の開発及び活用に向けた共同研究などを支援する拠点として、津山工業高等専門学校図書館・総合情報センター 1 階に設置した 5G 基地局を備える『津山市 IoT ラボ』において、「地域課題【産業部門】」をテーマにしたアイデア・コンテスト、IoT プラットフォーム ifLink（イフリンク）を活用した ifLink オオギリを開催した。

開催日	内容	参加	会場
8 月 1 日	①津山市 IoT ラボイベント 津山高専学生による地域課題解決アイデアコンテスト 事前説明会 【アイデアコンテストの説明】 株式会社ドコモビジネスソリューションズ ・アイデアコンテスト実施概要 ・参考技術（AI、メタバース、デジタルツイン） 【地域課題【産業部門】の説明】 つやま産業支援センター ・魅力ある観光コンテンツの充実、受入環境の整備 ・中心市街地の賑わい創出 ・交通弱者対策、デマンド交通、持続可能な公共交通サービス（利用促進、利便性向上） ・若者の地域定着	学生 30 名 程度	津山高専 多目的ホール
9 月 24 日	②津山市 IoT ラボイベント 津山高専学生による地域課題解決アイデアコンテスト （津山高専学生によるデジタル技術を活用した 地域課題【産業部門】を解決するアイデア発表） 【発表者】9 名 【最優秀賞】 ・情報システム系 本科 5 年生 弘中 護 氏 テーマ：空家問題を逆手に取った AI の活用 【優秀賞】 ・総合理工学科 本科 1 年生 河本 明未佳 氏 テーマ：つやまの城下町を最大限に楽しむ AR 体験 の提案 【優秀賞】 ・情報システム系 本科 2 年生 杉本 昊大 氏 ・テーマ：メタバースを活用した若者の地域定着 政策 【ソリューション機器の展示・体験会】 ・DOOR（メタバース空間） ・EDGE MATRIX（AI による映像データ分析） ・ドコモ画像認識プラットフォーム（画像分析 AI の カスタマイズ）	36 名	津山高専 多目的ホール 津山市 IoT ラボ

11月26日	③ヒラメキ×課題解決 ifLink オオギリ ifLink のオリジナルの IoT アイデア発想ツール「ifLink オオギリ」を活用して地域課題【産業部門】を解決する実践的なワークショップ 【進 行】ifLink オープンコミュニティ会員 株式会社ワードシステム 北村 森夫 氏 【地域課題【産業部門】の説明】 つやま産業支援センター 【参加者】津山高専の学生 12 名 高専プラザ会員企業 6 社 9 名 ifLink 関連企業 1 社 1 名	22 名	津山高専 実習工場 共同利用 スペース
--------	--	------	------------------------------



2-2. 新事業展開支援

[19,948,991 円]

① 津山版 Society5.0 実現支援事業

○つやま ICT コネクト（14 社）

津山市の ICT 企業がネットワークを形成し、ICT 企業への就業を目指した情報発信や人材育成を行うとともに、先端的な ICT 技術の導入や活用、地域企業等への ICT 導入を促進した。

○つやま ICT コネクト運営業務

1. セミナー「つやま ICT コネクトセミナー」の開催

地域企業の ICT 化を促進する目的で、ICT 導入活用企業の成功例を紹介し、セミナーで理解を深めながら ICT コネクト企業の取り扱い商材を紹介するセミナーを開催した。

開催日	内容	参加	会場
9月27日	サービス業こそ ICT を導入しましょう！ ◆事例紹介 「サービス業の ICT 導入」 (株) 楽喜あゆむサービス	38 名	津山市役所 東庁舎 E101 会議室

	代表取締役 下川 和歩氏 ◆講演 「ICT化がもたらす効果」 産業アドバイザー 山田 精一氏 ◆ご案内 つやまICTコネクト企業 「デジタル人材育成講座案内」 PCらいふ（株） 「ネットワーク機器紹介」 ハシツウモバイル（株）		
--	--	--	--



開催日	内容	参加	会場
1月24日	デジタル化を進める上での課題をどう解決するか ◆事例紹介 「企業がDXを進めるにはどうしたらよいか？」 日笠商事株式会社 専務取締役 阿部 浩明氏 ◆講演 「ノーコードツールを利用した業務改善のご紹介」 株式会社ワードシステム 専務取締役 川田 秀人氏 ◆ご案内 つやまICTコネクト企業 商材、自社開発ソフトウェアの紹介 日笠商事株式会社 株式会社ワードシステム	37名	津山市役所 東庁舎1階 E101会議室



○つやま I C T コネクト意見交換会

開催日	内容	参加	会場
5 月 17 日	つやま ICT コネクト企業交流会 R6 年度事業について	6 社 7 名	津山市役所 東庁舎 E101 会議室

○津山信用金庫連携 D X 推進アンケート

津山信用金庫と連携し、地域内企業約 660 社へ D X 推進状況についてのアンケートを実施。
回答を 325 件頂き、D X 推進検討中の企業 97 社へ訪問し要望等をヒアリングした。
結果、専門家派遣対応 7 社、生産性向上補助金対応 11 社、個別支援対応 16 社と各社のデジタル導入を支援できた。

生産性向上補助金対応 11 件

個別支援対応 16 件

③ サテライトオフィス設置・創業等環境整備事業

○サテライトオフィス設置・創業等サポート補助金 申請なし

○創業サポート補助金 42 件
市内で新たに事業を開始する企業等の事業活動に要する経費の一部を支援した。

3. 産業人財の育成 [19, 351, 026 円]

3-1. 産業人材の育成 [1, 656, 717 円]

① 中核人材育成・採用サポート事業

○長期研修会参加サポート補助金 申請なし

○プロフェッショナル人材・副業人材活用サポート補助金 4 件

○デジタル人材育成支援サポート補助金 2 件
企業の I T 人材育成を目的に社員等のデジタルリテラシー向上を支援し、デジタル化の促進を図るために行う研修等を支援した。

○つやま産業支援センター金融機関・支援機関合同による連携支援講習会

参画 金融機関・ 支援機関	中国銀行津山支店、広島銀行津山支店、山陰合同銀行津山支店、 トマト銀行津山支店、鳥取銀行津山支店、津山信用金庫、 岡山県信用保証協会津山支所、日本政策金融公庫津山支店、 津山商工会議所、作州津山商工会		
開催日・場所	11月11日 津山市役所東庁舎1階 E101会議室	参加者	21名
内 容	(1) 地域経済循環分析及びつやま産業支援センターの施策について つやま産業支援センター 事務局長 沼 泰弘 (2) 事業承継におけるITDX活用について 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中国本部 中小企業アドバイザー 松村 教司 氏 (3) 講演『やる気にさせるコミュニケーションスキル』 講師：レジェンドコンサルティング株式会社 代表取締役 村上 紀子 氏		

② 技術人材育成事業

○工業高校連携事業

将来の地域産業人材の確保・育成を目指し、津山ステンレスネット、津山ステンレス・メタルクラスター会員企業と津山工業高校の機械科やロボット電気科との連携を支援した。

①交流会・意見交換会

開催日	内容	参加	会場
5月24日	機械科3年生との交流会 ・生徒から企業への質問 ・ブレインストーミングによる意見交換	企業:9社11名 生徒:39名	津山工業高校
1月23日	ロボット電気科2年生との交流会 ・生徒から企業への質問 ・ミニ講義 ・グループディスカッション	クラスター 企業:7社10名 生徒:31名	津山工業高校



②高校生への技能指導

実施日	内容	参加	会場
【溶接】 （計 5 回） 10 月 23 日、10 月 30 日、 11 月 6 日、11 月 20 日、 12 月 11 日 【旋盤】 （計 8 回） 10 月 23 日、10 月 30 日、 11 月 6 日、11 月 20 日、 12 月 11 日、12 月 18 日、 1 月 15 日、1 月 22 日	ものづくりコンテストに出場する生徒へ技能指導を実施した。	ステンレスネット 会員企業:10 社	津山工業高校
2 月 26 日	指導反省会	会員企業:10 社 津山工業高校教諭:2 名	津山市役所

③津山工業高校への寄贈

開催日	内容	寄贈先
1 月 22 日	作業効率や製作品質の向上、実技回数の増加に寄与し、生徒の技術力向上を図るため、デジタルノギス、デジタルマイクロメータを寄贈	津山工業高校



「溶接」「旋盤」の授業に参加し、ものづくりコンテストに参加する生徒を選定するとともに昨年度よりも指導回数を増やすことで、生徒の練習量の増加、技術力の向上に努めた。また、例年「緊張」によって当日失敗する生徒が多いことから、本番同様に中間テストや最終テストを実施、また、指導者を毎回変えることで緊張感の高い練習となるよう工夫した。

○組織マネジメント力強化、生産性向上セミナー（QC研修会）

- ① 経理業務の効率化につながる DX の実践セミナー（ポリテクセンター岡山連携）
中高年齢層・管理者層を対象に、経理業務の効率化につながる能力を習得するために開催した。

開催日・場所	内容	参加
7月23日 アルネ・津山 地域交流センター	講師 中小企業診断士 佐藤 重義 氏 内容 法改正など経理分野を取り巻く環境の変化や、変化に対応する経理業務のデジタル化に向けた手法を理解する講義を行った。	6社 8名

② ヒューマンエラー防止研修

企業の生産現場におけるリーダー、中堅クラスの社員を対象に、ヒューマンエラー防止に必要な不可欠な要素や手法について、グループ演習を交えながら習得し、企業の持続的な成長につなげるための研修会を開催した。

開催日・場所	内容	参加
10月23日 津山市役所 東庁舎3階 E302会議室	講師 荒砂 三喜男 (つやま産業支援センター 専門家) 内容 ヒューマンエラーを減らすスキルを身につけるため、対策や未然防止策などの講義を行った。	13社 30名



○令和6年度テレワーク・ワンストップ・サポート事業

総務省「令和6年度テレワーク・ワンストップ・サポート事業」を活用したセミナーをつやま産業支援センター、津山商工会議所、津山信用金庫の共催により開催した。

日時	テーマ	講師	参加者
1回目 11/25(月) 13:30-15:00	来るべきAIの時代に備えて ～AIの今と未来を俯瞰する～	Cosbe incorporated Founder & CEO 茂見 憲治郎 氏	29名
2回目 12/2(月) 16:00-17:30	経営力強化手法としての事業 変革とM&A	株式会社ヒューチャーアクセス 代表取締役 黒田 敦史 氏	17名
3回目 1/17(金) 18:00-19:30	これからの地域人財 育成・活用	合同会社イキナセカイ 代表 安川 幸男 氏 有限会社内田縫製 取締役 内田 泰造 氏	39名

3-2. 将来を見据えた人材の育成

[17,694,309 円]

① まちなかカレッジ運営事業

まちなかの「学びの総合空間」としてアルネ・津山4階で、産業・女性・シニア・学生キッズ・一般の5カテゴリー別に講座を開催。域内企業、図書館、男女共同参画センターさん・さん、ハローワーク津山、津山高専などとも連携し総合的な研修を実施した。

○津山まちなかカレッジ開催実績

月	講座タイトル数	講座回数	参加人数	参加率（定員比）
4月	6	10	89	77.4%
5月	9	12	144	86.7%
6月	12	18	261	101.2%
7月	17	26	346	92.3%
8月	14	22	240	75.0%
9月	14	24	184	57.3%
10月	15	32	253	74.0%
11月	21	31	727	210.1%
12月	13	16	159	66.3%
1月	7	10	59	56.7%
2月	9	12	144	87.2%
3月	7	11	73	39.6%
合計	144	224	2,694	87.6%

○津山まちなかカレッジ研修の主なもの

開催日	講座名	講座内容	参加
4月25日	自分で考えるクレド研修	自分の価値観をもとにクレドを考え、行動指針を確立する研修	11名
5月19日	住友ゴム タイヤテストコース親子見学会	タイヤについて学ぶ 小学生親子向け企業見学会	39名
6月25日	モチベーションコントロール研修	自分の感情を理解し、仕事へのモチベーションを維持・向上させる研修	6名
7月18日	ハローワーク連携 女性向け就職支援セミナー	女性求職者向け就職支援のための価値観チェックとキャリア形成講座	7名
8月24日	自己紹介動画をipadで作ってみよう！	小学生向けプレゼン動画編集セミナー	31名

9月25日	時代の流れに乗り遅れない ChatGPTの奨め／AI 最新情報	最新 AI の解説と活用事例紹介セミナー	9名
10月8日	はじめての Canva 体験会	Canva を使って SNS 発信用ツールを作成する実践セミナー	20名
11月29日	課題解決型営業の基礎研修	顧客の課題発見と解決提案の営業スキル習得研修	9名
12月14日	津山高専連携 電子工作教室	LED ランタンを制作しながら電子回路やものづくりの楽しさ学ぶ小学生向け教室	17名
1月27日	スマホカメラ講座	SNS 発信のためのスマホカメラの基本操作と撮影テクニックを学ぶ講座	12名
2月12日	ビジネス E メールマナー研修	ビジネス Eメールの基本マナーと効果的な文章作成を学ぶ研修	8名
3月2日	単極モーターをつくろう！	くるくる回る単極モーターを作りながら、電気と磁力のふしぎを楽しく学ぶセミナー	18名

② オープンファクトリー運営事業

津山圏域の企業・工場を一斉に公開することで、将来を担う地域子ども達や保護者の方に、地域のものづくりや企業の魅力を伝える機会を創出するための「つやまエリアオープンファクトリー2024」を開催した。総参加企業 64 社、総参加者数 2,262 人。

圏域の全小中高校生にチラシを配布のほか、プレイベントバスツアーとして津山高専、津山工業高校、津山商業高校の生徒が企業見学に参加した。

日時	内容	参加	会場
6月19日	津山商業高校 地域ビジネス科	生徒 80 名 教職員 4 名	ザ・シロヤマテラス津山別邸、(株)マルイ ウェストランド店、(株)山田養蜂場本社、オーエヌ工業(株)
6月19日	津山商業高校 情報ビジネス科	生徒 82 名 教職員 4 名	(株)ワードシステム、加茂繊維(株)、(株)ソフィア、エバラ食品工業(株)津山工場
6月21日	津山工業高校 機械科	生徒 78 名 教職員 2 名	池田精工(株)、(株)アイ・エス、オーエヌ工業(株)
6月21日	津山工業高校 工業化学科	生徒 76 名 教職員 2 名	(株)トーカロイホールディングス、ノーテープ工業(株)津山工場
7月10日	津山工業高等専門学校	学生 36 名 教職員 5 名	新晃工業(株)岡山工場、日本圧着端子製造(株)

7月12日		津山工業高校 ロボット電気科	生徒 82 名 教職員 4 名	パナソニックインダストリー(株)、 クリナップ(株)岡山工場
7月26日 7月27日	メイン	つやまエリアオープンファクトリー 2024(ものづくり体験、企業見学等)	1,610 名	59 事業所
8月2日 8月17日	アフター	市内中学生企業見学	25 名 引率者 3 名	津山信用金庫、岡山県立北部高等 技術専門学校、(一財)津山慈風会 津 山中央病院、(株)ワードシステム



みらい産業課による人財育成事業

◇つやま産業塾

津山市人づくり事業運営委員会(事務局:みらい産業課)が設置するつやま産業塾は、“産業の振興と発展は人づくりから”の認識のもとに、新しい時代に適応した技術革新の導入や経営戦略に対応できる人材、新しい時代を担うリーダーの育成を行い、「自ら考え、自ら行う人づくり」を基本理念として、事業を展開している。

1. 経営能力開発講座

①第28期 令和6年6月～12月(合計8回) 18:00～20:30

塾生数:21名/定員20名

会 場:アルネ・津山4階 津山市地域交流センター 他

第1回 6月14日	講座概要:開講式、マインドセットや意識づけ 講 師:合同会社 イキナセカイ 代表 安川 幸男氏
第2回 7月5日	講座概要:価値創造リーダーシップ 講 師:株式会社イミカ 代表取締役 原田 博一氏
第3回 7月26日	講座概要:文化を理解する6眼モデル&対応力を高めるソーシャルスタイル 講 師:株式会社イミカ 代表取締役 原田 博一氏
第4回 8月23日	講座概要:対話・マインドフルネス 講 師:株式会社 Project Design Office 代表取締役 中村 一浩氏
第5回 9月13日	講座概要:資金調達の考え方基礎 講 師:日下企業経営相談所 代表 日下 智晴氏
第6回 10月4日	講座概要:事業のツクリカタと社内起業家の精神 講 師:GOB Incubation Partners 株式会社 代表取締役社長 高岡 泰仁氏

第7回 11月15日	講座概要：地域ブランディング 講 師：株式会社パラドックス ディレクター 虎上 亮平氏
第8回 12月13日	講座概要：「第28期つやま産業塾」総括及び結果発表 講 師：合同会社 イキナセカイ 代表 安川 幸男氏



1-2. 卒塾生近況連絡会

令和7年1月17日（金）18：30-20：30

参加：29名、オンライン10名

2. プロフェッショナルコース

第11期 令和6年11月22日（金）13：00～17：00

令和6年11月29日（金）13：00～17：00

塾 生：14名

会 場：アルネ・津山4階 津山市地域交流センター

テーマ：世界一のテーマパークディズニーに学ぶ

講 師：株式会社CDL キャリアデザイン 代表取締役 齊藤 尚志氏



3. つやま産業塾生他都市間交流

日 時：令和6年11月23日（土）～24日（日）

内 容：東広島市イノベーションラボ他訪問 参加塾生2名

4. 市民公開講座（大雪警報のため中止）

日 時：令和7年2月8日（土）14：00～16：00

講 師：予定 日本理化学工業(株) 代表取締役 大山 隆久 氏

◇津山市人づくり事業運営委員会

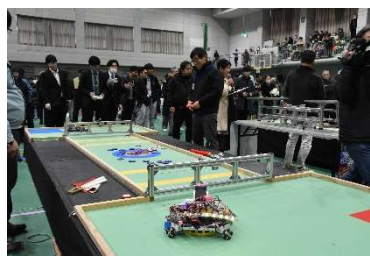
日 時：令和6年6月3日（月）10：00～11：35

内 容：令和5年度事業報告、決算報告、令和6年度事業計画
予算の承認、令和5年度人づくり事業助成金 等

◇第29回つやまロボットコンテスト

つやまロボットコンテストは平成8年から開催を続けている。第29回大会は両チームが円盤（パック）を打ち合い、得点エリアに留めてその得点の多さを競うことから、テーマを「埋めつくせ！シャッフルパックロボコン」として開催した。

大会名	「埋めつくせ！シャッフルパックロボコン」
開催日	令和6年12月15日（日）9:30～12:40
会場	久米総合文化運動公園体育館
目的	社会全体の理工系離れが進む中、若者に課題作品づくりにチャレンジさせその楽しさを体験させることにより、ものづくり意識の高揚を図り地域産業の活性化につなげる。
内容	高校一般の部には、各チームにロボットの製作費として補助金を支給、小中学生の部には製作キットを配布する。 大会独自のルールに合わせて作戦を立て、アイデア溢れるロボットを製作し、戦略を持って自分や相手チームのパックをはじいたり、邪魔をするなど、さまざまなロボットが観客を魅了した。
参加者数	高校一般の部 23 チーム（うち海外チーム 2 チーム） 小中学生の部 23 チーム 来場者数 約 350 人（大会参加者を含む）



4. 地域産業の強化・事業継続力の構築[10,807,205 円]

4-1. 企業支援体制構築 [5,851,620 円]

① 個別企業支援の体制整備事業

■ 専門家による個別支援事業

○ 専門家支援プログラム

各社の抱える課題や目標に応じて、つやま産業支援センターの登録アドバイザーを派遣。

生産性向上支援 18 件	事業戦略、IT 導入等支援 14 件
--------------	--------------------

② 個別企業・製品等の全国発信事業

○TSUYAMA-BIZ YouTube チャンネル

津山地域の企業の魅力などを発信する YouTube チャンネル「TSUYAMA-BIZ」を運営し、動画を公開した。また、津山市ゆかりの芸能関係者、著名人「つやま産業支援センター公認特命大使」を活用し、津山産業のPRを行った。

新規動画公開（全 70 本）	7 本+short 動画 6 本
チャンネル登録者数	1,260 人
総動画再生回数	65,750 回（平均 約 939 回再生）

つやま産業支援センター公認特命大使の任命と活用

小林 穂高（令和 6 年度任命）	地域製品の紹介動画への出演
------------------	---------------

4-2. サプライチェーン・BCP構築

[4,955,585 円]

① サプライチェーン構築支援事業

○地域内サプライチェーン構築支援

1. フランウッドを核としたエコシステムに関するカンファレンス開催業務

主に林業関係者を対象として、経済・環境の両輪から持続的な林業を実現するために、「基幹道を主軸とした森林施業」と「高付加価値化木材 フランウッド化」による手法とビジネスモデルを喚起した。

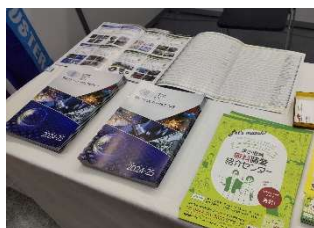
2. フランウッドを核とした森林の経営計画策定業務

域産木材による高付加価値製品を出口とした持続的な森林経営を行う為、森林を調査し基幹道の整備及び伐採搬出等の経営計画を策定した。

3. 津山ステンレス・メタルクラスターの販路拡大

津山ステンレス・メタルクラスター会員企業の販路開拓を目的として、会員企業各社のセールスポイントや保有する加工技術や機械設備等をまとめたガイドブックを製作し、関係機関へ配布するとともに、内外へのPRに活用した。

名称	仕様	部数
「津山ステンレス・メタルクラスター 2024-25 ガイドブック」	A4 サイズ冊子 フルカラー 22 ページ（一部折込ページあり）	2,000 部



② クリエイター等育成・ネットワーク形成事業

○クリエイターズネットワーク構築（C' s net）

津山地域に点在するクリエイター同士のネットワークを形成し、津山市内企業とクリエイターの連携により、クリエイティブの力で地域企業の活性化を図ることを目的として活動。

津山地域内への認知を図るため、津山まちなかカレッジと連携しPRを図った。

ミーティング 7回 （OL…オンライン）

	開催日	時間	場所	内容	参加者
1	4月25日	15:00～17:00	OL	令和6年度事業について	12名
2	5月29日	16:00～17:30	東庁舎・OL	令和6年度事業について	16名
3	7月19日	16:00～17:30	ひととば	広報・PR 部会	5名
4	8月20日	15:00～16:40	東庁舎・OL	広報・PR 企画・学び部会	12名
5	9月24日	15:00～16:00	東庁舎・OL	広報・PR 部会	8名
6	1月14日	15:30～17:00	東庁舎・OL	企画・学び部会	8名
7	2月14日	16:00～17:30	東庁舎・OL	令和6年度・令和7年度事業について	19名

「C' s net 連続講座 クリエイターが教えるプロの技術」

クリエイターの技術を受講生にレクチャーすることで地域内企業のレベルアップを図ると共に、プロの技術を披露することで地域内企業によるクリエイター活用促進の一助とするため実施した。

開催日	時間	場所	内容、講師	参加者
8月29日	15:00～17:00	アルネ・津山4階	Instagram成功の鍵 魅力的なアカウント作り 講師 廣戸 智仁 氏	16名
9月25日	15:00～17:00		時代の流れに乗り遅れない ChatGPT の奨め 講師 山下 英之 氏	11名
10月22日	13:30～15:00		津山のデザイナーによるデザイン基礎講座 講師 川端 麻裕 氏	11名

PRチャシリニューアル

津山クリエイティブ人材ネットワークPRのため会員事業者紹介チラシを作成



津山商業高校との連携（企業CM制作） 10月～1月

開催日	時間	場所	内容	参加者
10月11日	13:20～15:10	津山商業高校	マーケティングについて	22名
11月8日	13:20～15:10		撮影内容について、企画案作成	22名
11月22日	13:20～15:10		動画編集作業補助	22名
12月17日	13:20～15:10		動画編集作業補助	22名
1月17日	13:20～15:10		津山商業高校課題研究「CM制作」動画CM発表会	38名



③BCP構築・事業承継支援

〇BCP（事業継続計画）策定支援事業

専門家派遣プログラムを活用する事業者はなかった。

4-3. 産業の集積化

■ 金属・ロボット産業形成事業

○津山ステンレス・メタルクラスター（44 社）

津山地域の金属加工企業、機械製造企業で組織する同クラスターにおいて、技術力向上及び新たな市場・販路の開拓、企業連携の強化、次世代産業への参入に向けた取り組み等を展開した。

1. 地域企業間の情報交換・交流及び勉強会

総会及び例年開催している先進技術等を学ぶ「メタル交流会」を下記のとおり開催するとともに会員企業相互で情報交換、関係強化を深めるため会員企業間訪問を実施した。

No.	内 容	参加
①	5 月 28 日 総会（終了後、情報交換会を開催） 【会 場】 津山市役所東庁舎 E101 会議室 京町食堂（津山市京町 44）	21 社 21 名
②	10 月 8 日 メタル交流会 【講 演】①「災害・景気に左右されない同業社連携」 ー津山でも実施すべき事業継続対策ー ②「外国人雇用に関する制度改正とその影響」 ー社会保険労務士が旧制度との違いを説明ー 【講 師】① 光岡 宏文 氏 （株式会社光岡製作所） ② 笹井 茂樹 氏 （笹井社会保険労務士事務所） 【会 場】 津山市役所東庁舎 3 階 E302 会議室 【そ の 他】 終了後、講師及び会員企業による情報交換会を開催	12 社 18 名 （うち会員 企業 9 社）
③	10 月 17 日 会員企業間訪問 【訪問企業】① 芦田産業株式会社（津山市神戸 508-2） ② 株式会社 YM 工業（勝田郡勝央町植月中 961-15） ③ 株式会社アイダメカシステム（美作市中川 337）	7 社 8 名



2. プロモーション

(1) 県内展示会への出展

会員企業の高い技術力や各社の主力製品等を全国に発信するため、岡山県産業振興財団主催の「おかやまテクノロジー展 OTEX2024」に会員企業（5 社）とともに、各社のブースが一体的になる形で共同出展し、津山地域の金属加工企業、機械製造企業を PR した。また、10 月 24 日～12 月 27 日までオンライン展示会も開催された。

開催日	名称	会場	成果
11月13・14日	おかやまテクノロジー展 OTEX2024	コンベックス岡山	ブース訪問企業：33社 パンフレット配布：180部



(2) 公式 Web サイトの更新

会員企業の入退会に伴う紹介ページの更新や各種情報のアップデート、ページのレイアウトや構成、不具合の修正等を含めた更新作業を実施した。

3. 人材育成及び組織力の強化

企業における人材確保が課題となる中、工業系以外の高校、専門学校の卒業生を採用する傾向が高くなってきている状況を踏まえ、新入社員を対象に現場で必要となる専門知識を学習し、業務におけるスキルを向上させることを目的とした研修会を開催した。

開催日	内容	参加	会場
5月21日	津山ステンレス・メタルクラスター会員企業向け 人材育成研修「新入社員向け 機械製図の基礎講座」 【講師】岡山県立津山工業高等学校 内田 拓志 機械科長ほか4名	5社 17名	津山市役所 東庁舎 E101 会議室



4. その他

(1) 会員企業による訪問・見学の受け入れ

津山市主催の生涯学習講座「大人の社会科見学」が、会員企業である「共和機械株式会社」で開催され、市内外の20～70代の20人が国内初の「自動洗卵選別機」を開発した同社の工場を見学し学びを深めた。

開催日	内容	参加
12月10日	共和機械株式会社（事業説明、工場見学）	20～70代 20人



○津山ステンレスネット（12 社）

1. 定例会

高度なステンレス加工技術を有する共同提案・受注グループ「津山ステンレスネット」において、定例会を開催した。業界情報の共有や会の活動方針等について協議を行った。また、津山工業高校との連携事業の内容について論議や進捗を共有した。

第 1 回 4/9（総会）	第 2 回 5/9	第 3 回 6/25	第 4 回 8/6
第 5 回 9/12	第 6 回 10/10	第 7 回 11/20	第 8 回 12/18
第 9 回 1/22	第 10 回 2/26		

2. 視察（他地域団体との交流）

最新の金属加工技術や産業動向の把握、キャリア教育・進路指導の質を高めるため、以前から交流のある東京都の「株式会社浜野製作所」、山形県長井市の長井機械工業協同組合を母体に発足した次世代（25～45 歳）グループ「亦楽会」の会員企業や「長井工業高校」を津山工業高校教諭とともに訪問した。

訪問日	内容
11/6 ～ 11/8	【視察先】 株式会社浜野製作所（東京都墨田区八広 4-39-7） 株式会社ニクニ白鷹（山形県西置賜郡白鷹町横田尻 1367） 株式会社四釜製作所（山形県長井市成田開一 853-4） 山形県立長井工業高等学校（山形県西置賜郡飯豊町萩生字岡 3893-1） 株式会社デンソー山形（山形県西置賜郡飯豊町萩生字岡 3893-1） 【内 容】 各社、学校の特徴的な事業や取組について何うとともに、津山市と同様の課題である「人材確保」について、各企業の対策をお聞きした。 また、今回の視察では津山工業高校の教諭も同行し、長井工業高校の先進的な取組を知る良い機会となった。



3. 地域づくり推進賞の受賞

「津山ステンレスネット」が、各地域で展開されている地域づくりに関する取組のうち、他の模範となる優れた取組を表彰する「地域づくり推進賞」において、特に令和3年度から津山工業高校との連携事業として行っている「生徒と企業の経営者によるグループ討議」や、ものづくりコンテスト（溶接部門、旋盤部門）に出場する生徒へ、会員企業が直接技術を教えるとともに、実習用器具や資材等を提供していることが高く評価され受賞したもの。また、技能指導を受けた生徒の中から、ものづくりコンテストの入賞者を輩出、会員企業への就職者も出るなど、副次的な効果も生まれている。



4-4. 産学官連携の推進

■ 津山高専技術交流プラザ活動支援

○津山高専技術交流プラザ（131 社／R6 年度新規入会 12 社 退会 1 社）

1. 総会

令和元年度以来、5年ぶりの対面方式による総会を開催した。会員企業や津山高専の先生方など、65名に参加いただいた。

開催日	内容	参加	会場
5月20日	令和5年度事業報告・決算報告、監査報告 令和6年度事業計画（案）・予算案（案）	38社	津山鶴山ホテル



2. 産学交流の活性化

産学での情報交換や人脈形成を図ることを目的として、津山商工会議所との共同開催により産学連携交流会を開催した。第1回は「IoTの導入」で成果を上げられている企業の代表、第2回は「ChatGPT、生成AIの活用」をテーマにコンサルティング企業の役員をそれぞれ講師に招いた。

日時	内容	参加	会場
10月29日	第1回産学連携交流会 1. 講演：IoT導入で社員と描く町工場の未来 ～カッコつけないDX～ 講師：上田 克彦 氏 （上田製袋株式会社 代表取締役） 2. 新入会員企業紹介 メタウォーター株式会社 岡山営業所 内山工業株式会社 3. 情報交換会	50名	ザ・シロヤマテラス 津山別邸
令和7年 2月20日	第2回産学連携交流会 1. 講演：中小企業・小規模事業者のChatGPT・生成AI活用術 講師：多田 羅 匠平 氏 （有限会社エヌティ・クリエイト 取締役） 2. 新入会員企業紹介 アサヒフオージ株式会社 真庭工場 3. 情報交換会	63名	津山鶴山ホテル



3. 企業PR会

多くの会員企業に参加いただくため、2日間に分けて開催した。事前に学生がPDFデータを閲覧できるガイドブックを製作し、紙媒体の冊子を当日配布した。
 また、津山高専、つやま産業支援センターの両コーディネーターをコンシェルジュとして会場に配置し、学生からの相談対応や誘導を実施した。

日時	内容	参加実績	会場
12月10・11日	津山高専の学生・教員等が会員企業の事業内容、製品、技術等を知ること、地域の企業に関心を持つとともに、産学交流を図ることを目的に開催	企業68社 参加者296名 (学生のみ)	津山工業高等専門学校 第2体育館



4. 津山高専による会員企業訪問

会員企業と津山高専の教員が相互の理解と交流を深めることを目的として、岡山県北部を中心に4社を訪問した。

日時	会場	参加
9月4日	株式会社栗倉電機製作所 株式会社英田エンジニアリング	津山高専教職員4名、 センター 職員・コーディネーター3名
9月11日	株式会社デンソー勝山 株式会社旭ポリスライダー	津山高専教職員5名、 センター 職員・コーディネーター4名



5. 学生の育成支援事業の実施

津山高専の学生が各分野の最先端の技術動向を知り、知識を深めるとともに、その技術が社会に及ぼす影響について学ぶことを目的として、会員企業によるボランティアレクチャーを開催した。

日時	内容	参加	会場
7月1日	ボランティアレクチャー（第1回） 講師 大石金属工業株式会社 岡山工場 加工センター加工係 木下 利也 氏 管理統括部 富田 茂 氏	学生 33名	津山工業高等 専門学校
10月7日	ボランティアレクチャー（第2回） 講師 セリオ株式会社 先端技術 R&D 本部 若林 篤史 氏 人財部 長原 瞳 氏	学生 32名	
12月2日	ボランティアレクチャー（第3回） 講師 株式会社椿本チエイン 岡山工場 総務部岡山工場総務課 松本 朋子 氏 技術部岡山技術課 小林 亮 氏	学生 32名	



6. 研究内容発表会・施設紹介

津山高専と会員企業との交流をより一層深めるため、津山商工会議所との共同開催により、同校の研究内容発表会及び施設紹介を実施した。

開催日	内容	参加	会場
12月24日	1. 研究内容発表 総合理工学科 ①情報システム系 松島 由紀子 准教授 ②先進科学系 谷口 圭輔 准教授 ③機械システム系 近藤 雄大 助教 ④電気電子システム系 中村 直人 講師 2. 施設紹介 走査型電子顕微鏡、金属 3D プリンター	14 社 18 名	津山工業 高等専門 学校



7. 学生の会員企業訪問

つやまエリアオープンファクトリーのプレイベントとして、会員企業バスツアーを実施した。

日時	会場	参加
7月10日	新晃工業株式会社 岡山工場	学生 12 名、教職員 3 名
	日本圧着端子製造株式会社	学生 19 名、教職員 2 名



8. 卒業研究・共同研究

高専プラザ会員企業からの提案を元に、2 件の卒業研究テーマ、3 件の共同研究テーマを決定した。

その他の活動

◇各機関と連携した産業支援

○つやま産業支援センター企画運営会議の開催

参画団体	岡山県産業労働部、岡山県美作県民局、岡山県産業振興財団、岡山県中小企業団体中央会、津山商工会議所、作州津山商工会
開催日	4月23日、7月9日、10月9日、1月8日

○雇用に関する情報共有会議の開催

参加機関	開催日
ハローワーク津山、津山広域事務組合、津山市仕事・移住支援室、津山市地域雇用創造協議会、まちなかカレッジ	4/17、6/27、8/28、10/24、12/26、2/19

○岡山県人材育成コンソーシアム

県内の工業系高等学校教員の研修を目的とした「岡山県人材育成コンソーシアム」について企業の交流研修（企業見学）を実施

企業同行訪問（5月17日） 参加者数：17名	3社 (株)トーカロイホールディングス 坂本工業(株) 富士端子工業(株)
-------------------------------	--

◇四校連携事業「地域創生学」のサポート

四校連携事業において、「都会」と「田舎」どちらに住みたいか、津山市の「魅力を高める」ことについてのグループ討議などを行った。（8月1日）



◇津山東高校〔行学〕のサポート

津山東高校の生徒の課外授業【行学】において、つやま産業支援センターの活動や地場企業の紹介などを行った。（10月22日）

◇津山中学校〔課題探究活動〕のサポート

津山中学校の2年生生徒80名の課題探究活動について、『働く』をテーマに津山市の産業と企業の現状を交えながら講演した。（9月11日）

◇視察対応等（県外団体）

慶応義塾大学	4月16日
中国経済産業局	6月26日
台湾 彰化市	7月10日
石川県加賀市議会	10月10日
神奈川県足柄上郡町村会	10月16日
四国経済産業局	10月25日
台湾 彰化市	10月25日
林野庁	10月26日
島根県出雲市	10月31日
広島県三次市議会	11月1日
東広島市	11月23日
芸術文化観光専門大学	1月21日
京都府舞鶴市議会	2月5日
茨城県ひたちなか市議会	2月6日
島根県安来市・雲南市	2月26日

■ 企業ニーズの収集、訪問及び相談

企業が様々な分野で相談できる体制を目指し、センターに各分野の専門家を登録し、地域の支援機関と連携をしながら企業訪問等を行った。センターは相談を待つのではなく、積極的に企業に出向き課題を聞き出すことで支援をするスタイルを基本としている。

○事業所アンケートの実施（6月：企業延べ638社） 回 答 数：57社

○デジタル化推進状況アンケートの実施（6月：企業延べ638社） 回 答 数：133社

○開発系補助金活用企業アンケート（7月：企業延べ112社） 回 答 数：112社

補助金額：87,453千円

開発商品の販売総額：1,348,200千円

○つやま産業支援センターにおける企業訪問 延べ件数：1,088件

○つやま産業支援センターにおける相談対応（来訪等） 延べ件数：212件

○企業ニーズに基づくサポート（コーディネーター）

・新商品開発支援（企画、開発、技術サポート等） 支援件数：6社8件

・企業間ビジネスマッチング 支援件数：11社17件

・デジタル化支援 支援件数：28社28件

投 資 額：55,028千円

■ 人材確保等の支援

岡山県、ハローワーク津山、津山広域事務組合（津山圏域無料職業紹介センター）、津山市地域雇用創造協議会、岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点等と連携し、人材採用をサポートした。

○人材不足に対する紹介支援

支援件数：84 社 118 人
(採用 56 社 66 人)

■ 地域経済循環分析の実施

一般財団法人地域活性化センターによる「地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業」の採択を受け、株式会社価値総合研究所に委託し本市の地域経済循環分析を行った。

また、株式会社価値総合研究所より講師を招聘し、地域経済循環分析の勉強会を行った。

日時	内容	会場	参加
8 月 30 日	地域経済循環分析勉強会	津山市役所東庁舎 E101 会議室	28 名

本市の産業は主に製造業が地域外から外貨を獲得しているほか、集計対象 38 産業の内 19 産業が全国と比較し優位な産業と示されており、産業構造としては整っていることがわかった。

しかしながら付加価値額、労働生産性、所得がそれぞれ伸び悩んでいることが示されたことで、今後は生産性向上や事業の高付加価値化により注力した中小企業支援施策の実施につなげていく。

その他の活動(みらい産業課など)

◇ふるさと納税

令和 6 年度ふるさと納税寄附額実績（令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月分）

令和 5 年度よりみらい産業課がふるさと納税を所管している。

令和 6 年度	令和 5 年度	昨年対比 (%)
1,099,161,200 円	856,274,800 円	128%

◇中小企業融資事業

- ・岡山県信用保証協会に対する保証料助成金（1～12 月分）2,335 千円
- ・取扱金融機関に対する利子助成金（1～12 月分）0 円
- ・セーフティーネット保証関連認定件数 49 件（令和 6 年度）
- ・代位弁済
令和 6 年度 2 件 弁済元金合 834 千円

◇小規模事業者経営改善資金利子補給事業

市内小規模事業者の経営の安定と発展を図るため、日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金を利用された事業者に対し、借り入れた融資に係る約定利息の一部について補助を行った。

◇生産性向上特別措置法に係る先端設備等導入計画の認定

令和5年5月16日付で国の同意を得た導入促進基本計画に基づき、中小企業等が取得した一定の設備について、固定資産税を取得から3年間1/2（条件によっては4年間1/3）に軽減することが可能。

令和6年度先端設備等導入計画の新規認定件数	18件
-----------------------	-----

◇企業版ふるさと納税

本社を市外に置く企業を中心につやま産業支援センターの取組みを説明し、企業版ふるさと納税の依頼を行った。

企業版ふるさと納税寄付額（産業振興分野）

企 業 数	金 額
7社 （株式会社アミパラ、株式会社MGH、税理士法人リアライズ、 内外電気株式会社、梶岡建設株式会社、企業名非公開企業2社）	640万円

◇地域雇用活性化推進事業

1. 地域雇用活性化推進事業の実施

厚生労働省所管の地域雇用活性化推進事業について、地域の特性を生かした「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保を図るための事業を実施した。

（事業費：10/10 委託費）

本市（みらい産業課）と経済団体で構成する津山市地域雇用創造協議会を設置しており、令和7年度末まで事業に取り組む予定。

<実施した主な事業>

事業所の魅力向上 ・事業拡大の取組	・ICT活用ビジネス研修 ・デジタルマーケティング研修 ・地域雇用活性化推進事業公開セミナー ・高付加価値商品の開発や販路開拓、プロモーションの トータル支援および好事例・ノウハウの地域内企業への展開 ・ICT導入・活用支援および好事例・ノウハウの地域内企業への展開
人材育成の取組	・システムエンジニア育成研修 ・パソコンスキル基礎研修 ・パソコンスキル応用研修
就職促進の取組	・情報発信事業 ・求職者と地域内企業とのマッチング